明日へ向かって

IT'S GONNA BE OK

第３学年　学年だより
令和５年　　６月９日
第２３号

期末考査は今の自分を知るバロメーター

ちょっと早いですが、先週、期末考査の範囲表を配布しました。学年だより第３号にも書いたように、今から日々の生活を見直し、できるところからでも着手し、必死になって頑張れば自分の希望する進路に少しでも近づくことは可能です。

もしかすると、１・２年と積み重ねを怠って来た人は、最初のテストである期末考査では、自分の気合のわりにおもわしくない結果となるかもしれません。

しかし、これであきらめる必要は全くないことをあらかじめお伝えしたい。今回の定期考査は今の自分の状態を客観的に知るバロメーターになります。点数も大事でしょうけれど、もっと大事に考えてほしいのは、「今の自分の実力を正しく計る」という観点です。

定期考査は、三年になってから学習したことが本当に身に付いているだろうかと確認するための大切な機能があります。適当に書いた答えがまぐれで合っていても、その得点にはあまり意味がないのです。

特に今回の期末考査では、点数だけに一喜一憂するよりも、「テストを受けるための事前の努力、学習ができる自分があるか」「授業中の取り組みはどうだったか」という点を大事にすることです。

いまさらですが……学用品の準備は基本中の基本

学用品の準備は、実力を出す以前の問題です。都立入試の受検票には、持ち物が書いてあります。

都立高校の受検票より

(2)持ってくるもの

受検票、鉛筆、消しゴム、直線定規（角度の目盛りのないもの）、コンパス、弁当、上履き

なお、時計以外の機能を備えた時計、携帯電話などの通信機器の持ち込みは許可しない。

●シャーペンなら「芯」の用意と予備の準備

鉛筆が一番ですが、シャーペンを使う人は濃いめの芯（B以上）を使おう。予備のシャー芯を必ず用意すること。

●消しゴムは「良く消える」「十分な大きさ」のもの

もう小さくなってしまった消しゴムを試験当日に使うのは良くないです。普通のプラスチック消しゴムが一番。

●直定規・コンパスは使い慣れたもの

都立入試の持ち物には直線定規とコンパスが。都立入試問題には必ず作図があります。ない人は今のうちに購入し、使い慣れておくことが大切。

原則的にはこれに準じた準備ができればよいと思います。

三年になったらガンバル！と決めた気持ちを大切に！！

一学期の期末考査ですから、内容は３年になって新たに学習したことと、１・２年の復習内容が含まれている場合があります。これから頑張って、１・２年生の復習を始めようとしている人にとっては、うまくいかなくて当然です。

それよりも**「三年になったらがんばる」と決めた「今の気持ち」を失わずに、**結果は冷静に受け止めることです。

「入試を受ける練習」という意識も

もうすでに全国学力学習状況調査や領域診断テストが行われました。その時のあなたの受験態度は、いかがでしたか？　早く終わったと言って机に突っ伏して明らかに睡眠を取っている姿、不用意に何度も学用品を落とすなど落ち着きのない所作はありませんでしたか？……入試の時だけ直そうと思っても、その「直そう」と思う余計な手間が失敗を生みます。「定期考査における諸注意」を守り、試験を受ける態度を身に付けていくということもやっていきましょう。

皆でよくなる　～受験は団体戦～

進路について考えることが増えてきましたが、おそらく多くの人が上級学校への進学を卒業後の進路として選択することになるでしょう。しかしそれはゴールではありません。自分が、目指す志望校に向けてまい進することはもちろんですが、はたしてそれが一人で可能なことなのかどうか。そして、自分の人生という「進路」を切り拓く力とはなにか。協力とは。

クラスの全員がお互いを生かし合う。授業に集中し、積極的に発言したり練習したりする雰囲気をみんなで作っていく。男女仲良く、教え合い支え合って、自分一人では作れない「勢い」「流れ」を創っていく。「自分一人、あるいは仲良しグループだけがやる気の無い態度や発言をしても問題ない」といった無責任な考えによって、クラスや学年のムードを停滞させる権利は誰にもありません。

みんなで良くなる。この気構え、この潮流を強く作っていく必要があります。「受験は団体戦」の意味がここにあるのです。

今後の予定

１２日（月）	生徒会朝会　避難訓練　①修学旅行関係
１４日（水）	検定学習会（英語）
１６日（金）	⑤⑥合唱コンクール自由曲決め、修学旅行関係

お知らせ

運動会の写真がネット販売されます。期間は６月１６日（金）から７月７日（金）です。別途配布済の「インターネットによる写真閲覧・販売サービスについて」および「２０２３年度インターネット写真販売のご案内」を御確認ください。

みんなで期末を乗り越えよう！